

●ガス・CO警報器をお取り付けいただきありがとうございます。
●この取扱説明書はガス・CO警報器の取扱方法を説明します。
●お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容をご理解した上で取り扱ってください。
●取扱説明書および保証書はお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。
●本書を紛失され、内容に不明な点があった場合は、お買い求めの販売店または最寄りのガス会社までご連絡ください。
●本警報器は、ガスやCOを検知して警報を発するものです。ガスもれや不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではなく、また、ガスもれやCOによる損害を防止することを保障するものではありません。ガスもれやCOなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

●本警報器は、ガスやCOを検知して警報を発するものです。ガス検知部にガスやCOが到達しない場合は、ガス警報機能やCO警報機能が働きません。

警報器の機能について

■ガス警報機能・CO警報機能

警報器周囲のガスやCOが規定濃度以上になると、それを検知して、注意報または警報を発します。

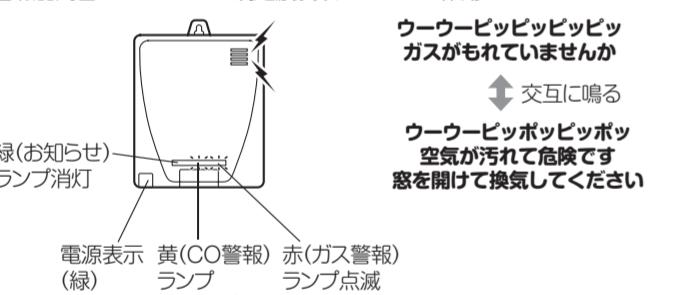
《お断わり》

●ガス検知部にガスやCOが到達しないときは、警報機能が働きません。
●ガスもれや不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではありません。ガスもれやCO発生などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

●取扱場所近くでのガスもれやCO発生には警報を発しますが、他の部屋で発生したガスやCOには警報を発しないことがあります。

■ガスのもれとガス機器の不完全燃焼によるCOが同時に発生したときは

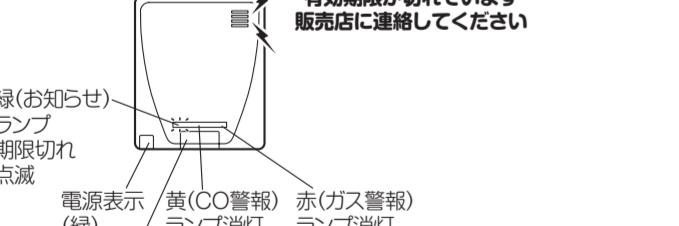
警報器周囲のガスとCOが規定濃度以上になると作動します。


ウーピッピッピッピッピ
ガスがもれていませんか
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプ
赤(ガス警報)ランプ消灯
ゆっくり点滅
または点滅
交互に鳴る
ウーピッポッピッポ
空気が汚れて危険です
窓を開けて換気してください

■有効期限が過ぎたときは

有効期限が過ぎると、緑(お知らせ)ランプが期限切れ点滅します。また、警報停止スイッチを押すと「有効期限が切れています 販売店に連絡してください」という音が鳴ります。

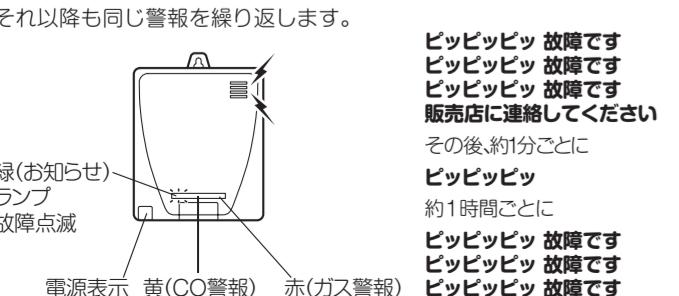
※お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。


有効期限が切れています
販売店に連絡してください
緑(お知らせ)ランプ
期限切れ点滅
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプ
赤(ガス警報)ランプ消灯
警報停止スイッチ

■故障しているときは

故障が発生すると、「ピッピッピッピ 故障です ピッピッピッピ 故障です ピッピッピッピ 故障です 販売店に連絡してください」が1回鳴り、緑(お知らせ)ランプが故障点滅します。その後に「ピッピッピッピ」と約1分ごとに繰り返し鳴ります。

それ以降も同じ警報を繰り返します。


ピッピッピッピ
故障です
ピッピッピッピ
故障です
ピッピッピッピ
故障です
販売店に連絡してください
その後、約1分ごとに
ピッピッピッピ
約1時間ごとに
ピッピッピッピ
故障です
ピッピッピッピ
故障です
ピッピッピッピ
故障です
販売店に連絡してください
緑(お知らせ)ランプ
故障点滅
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプ
赤(ガス警報)ランプ消灯
警報停止スイッチ

安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ず守りください。
注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

△危険

誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。

△警告

誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

△注意

誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の内容

●「必ず行う」事項を示して「接触禁止」事項を示していない。

●「火災厳禁」事項を示して「分解禁止」事項を示していない。

●「ぬれ手禁止」事項を示して「一般的な禁止」事項を示しています。

●「水ぬれ禁止」事項を示しています。

△危険

ガス警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。
爆発の恐れがあります。

●ガス警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めしてください。

●マッチやライターなど、火を使わないでください。

●換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。

●部屋の外にいるときは、すぐに室内しないでください。

△危険

CO警報音が鳴ったら、以下の内容を必ず守ってください。
CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険が生じる恐れがあります。

●CO警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。

●部屋の外にいるときは、すぐに室内しないでください。

△警告

誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

●「必ず行う」事項を示して「分解禁止」事項を確認してください。

●電源が入っていないとガスもれ、COが発生しても、警報を発しません。

●「衝撃を与えないでください」事項を示す場合は、警報器を廃棄する時以外は、専用リチウム電池を取り外さないでください。

●「設置後、3年(有効期限)を過ぎた警報器は、新しい警報器とお取り替えください」事項を示す場合は、誤動作または正常に作動しない恐れがあります。

●「有効期限ラベル」事項を示す場合は、ガス検知部は、絶対にふさがないでください。

●「ガス検知部は、絶対にふさがないでください。ガスもれまたはCOを検知しなくなります。」事項を示す場合は、噴霧式殺虫剤を使用するときは、以下の内容を必ず守ってください。

●「警報器を取り外し、ボリ袋などで覆う。」事項を示す場合は、噴霧が終わったら、換気した後、ボリ袋を取り除く。

●「誤作動の原因となります。」事項を示す場合は、煙感知式住宅用火災警報器に用いられる点検ガスを噴霧しないでください。

●「点検ガスにプロパンガスが含まれている場合、ガスセンサの故障の原因となります。」事項を示す場合は、警報器を水につけたり、水をかけたりしないでください。

●「シート・発煙・発火の恐れがあります。」事項を示す場合は、シート・発煙・発火の恐れがあります。

●「煙感知式住宅用火災警報器に用いられる点検ガスを噴霧しないでください。点検ガスにプロパンガスが含まれている場合、ガスセンサの故障の原因となります。」事項を示す場合は、警報器を水につけたり、水をかけたりしないでください。

●「シート・発煙・発火の恐れがあります。」事項を示す場合は、シート・発煙・発火の恐れがあります。

△注意

CO警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。

●「必ず行う」事項を示して「分解禁止」事項を示していない。

●「火災厳禁」事項を示して「分解禁止」事項を示していない。

●「ぬれ手禁止」事項を示して「一般的な禁止」事項を示しています。

●「水ぬれ禁止」事項を示しています。

△注意

警報器の取り外し・取り付けを行うときは、安定した踏み台を使い、十分注意してください。

必ず行う
転落・転倒・落下によるけがの恐れがあります。

●「必ず行う」事項を示して「取り付け位置を変える必要があるときは、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。」事項を示す場合は、警報器の取り付け位置を変える必要があります。

●「必ず行う」事項を示して「警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。」事項を示す場合は、警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。

●「必ず行う」事項を示して「警報器の近くでラジオなどを使用しないでください。」事項を示す場合は、ラジオなどにノイズ(雑音)が入ることがあります。警報器から距離離を離してお使いください。

●「必ず行う」事項を示して「警報器の近くでラジオなどを使用しないでください。」事項を示す場合は、ラ

